

# 住友化学 News Release

2018年3月6日

## 有機ELを用いた次世代照明器具を「Light + Building 2018」に出展

住友化学は、2018年3月18日からドイツのフランクフルトで開催される世界最大級の照明・建築技術見本市「Light + Building（ライト・アンド・ビルディング）2018」に、有機EL照明器具を出展いたします。

2016年の出展に引き続き、展示ブースなどのプロデュースとシャンデリアのデザインに、世界的照明デザイナーの石井幹子氏を迎える、世界最先端の有機EL照明の魅力を最大限に引き立たせた照明器具を展示します。

名付けて、『OLED COSMOS』『OLED MINORI』『OLED IRODORI』。当社の有機EL照明により、幻想的できらびやかな空間を演出いたします。



出展するシャンデリア『OLED MINORI』  
(直径1.3m×高さ2.1m) デザイン：石井幹子

今回の展示では、シャンデリアとともに、照明器具メーカーなどと共同開発した照明器具を提案します。住友化学の有機ELならではの薄さや、まぶしくない面発光を最大限に利用したオリジナリティ溢れる新製品の他、当社のフレキシブル有機EL照明を用いた照明器具も展示予定です。

住友化学は、「Light + Building 2018」での展示を通じて、照明器具に留まらず、建材、家具、店舗什器など幅広いアプリケーションでの採用を目指し、有機EL照明事業のさらなる拡大を図ってまいります。

<展示予定の照明器具>



「GASSHO Light」



「FLAME Light」(左)、「PANEL Light」(右)



「GASSHO Pendant」



「Light Column」



「Crescent Moon」



「Ring EL」

デザイン：西塚 孝幸（株式会社 SOU DESIGN）  
器具製作：株式会社キシマ

以上

(ご参考)

<住友化学 有機EL照明 HP>

<http://www.sumitomo-chem.co.jp/pled/>

<株式会社石井幹子デザイン事務所 HP>

<http://www.motoko-ishii.co.jp>

<株式会社 SOU DESIGN HP>

<http://www.soudesign.jp/>

<株式会社キシマ HP>

<http://www.kishima.com/index.html>

<照明・建築技術見本市「Light + Building (ライト・アンド・ビルディング) 2018」>

ドイツのフランクフルトで2年に一度開催される、世界最大級の照明や建築技術の見本市。当社の出展は、本年で4回目となります。照明メーカーや建築技術メーカーを中心に、最先端の製品・技術が展示され、多くの人が訪れます。

開催期間：2018年3月18日（日）－3月23日（金）

場所：ドイツメッセ・フランクフルトホール4.1（当社ブース：D20）

ホール4.1 全体図

